

中小企業支援および地域活性化への取り組み

■ 法人・事業者の皆さまのお手伝いと地域活性化のための取組状況

知多信用金庫は、地域社会の一員として地域内中小企業の皆さまや住民の皆さまとの絆を強め、地域経済の持続的発展、お客さまの繁栄を願い、地域の皆さまやお客さまに信頼され選ばれる金融機関を目指しています。

法人・事業者の皆さまのお手伝いや地域活性化のための取り組みは協同組織の地域金融機関として担う責務と考え、今後も全力を傾注して取り組んでまいります。

1. 態勢整備の状況

当金庫は、取組方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を行っています。

- (1) 法人・事業者の皆さまのお手伝いの担当部署として「営業統括部 企業支援課」、地域活性化の担当部署として「営業統括部 地域貢献課」を設置しています。
- (2) 「中小企業等経営強化法」に基づく「経営革新等支援機関」として第1号認定を受けています。
- (3) お客さまの事業価値を見極める能力（目利き力）を向上させるための研修を実施しています。
- (4) 地域のお客さまの様々なご相談にお応えする「ちたしん『よろず相談所』」を設置しています（21ページをご覧ください）。

2. 中小企業の経営支援に関する取組状況

(1) 創業・新規事業開拓の支援

- ・ 知多地域創業支援特別融資制度を設け、創業・第二創業のために必要な資金需要にお応えしています。

(2) 成長段階における支援

- ・ 「ちたしん地域活性化ファンド」「ちたしん地域活性化ファンド（パートⅡ）」両ファンドを通じて、成長分野や地場産業の活性化に取り組む地域内中小企業の皆さまに資金供給を行い、地域経済の発展に向けた取り組みを行っています。
- ・ 「しんきんビジネスマッチング」への参画による販路開拓等を応援しています。
- ・ 認定支援機関として、国の補助金制度申請に必要な確認書の発行等を行っています。

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ・ 財務内容等その他経営状況の分析、現状把握、経営課題の抽出、経営計画策定に向けた助言等を行っています。
- ・ 地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定し、取り組んでいます。

「ちたしん経友会」・「あすなろ経営塾」

経営課題の解決や企業成長を図ります

取引先企業さまの成長と相互交流を目的とした「ちたしん経友会」、若手経営者の方を対象とした「あすなろ経営塾」では、各種講演会やセミナーなどの研修活動を開催しています。



セミナーの開催

お客さまのニーズに合わせた各種セミナーを開催しています。



3. 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、保証契約の必要性や保証契約の変更・解除等の見直しの可能性について、丁寧かつ具体的に説明を行うとともに、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握のうえ、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	令和5年度
新規に無保証で融資をした件数	871件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	30.0%
保証契約を解除した件数	359件

(注) 保証債務整理については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

金融仲介機能の発揮に向けた取り組みについて

金融庁から公表された、「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨に基づき、当金庫の金融仲介機能の発揮に向けた取り組みとその実施状況を公表します。

当金庫は、これらの指標を活用し、地域経済の活性化や地域のお客さまのニーズにお応えするとともに、課題解決に繋がる本業支援、経営改善支援に積極的に取り組んでまいります。

金融仲介機能のベンチマーク（共通ベンチマーク）

1. 取引先企業の経営改善や成長力の強化

当金庫がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
メイン先数			2,919社
メイン先の融資残高			2,045億円
経営指標等が改善した先数			1,738社
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	1,361億円	1,471億円	1,436億円

(注) 1. メイン先は、当金庫の融資残高が最も多い先
2. 先数はグループベース

2. 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

(1) 当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

令和5年度			
条件変更総数	好調先 (計画比120%超)	順調先 (計画比80%~120%)	不調先 (うち、計画未策定先) (計画比80%未満)
157社	0社	0社	157社 (157社)

(2) 当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	令和5年度
創業件数	47件
第二創業件数	21件

(3) ライフステージ別の与信先数（先数単体ベース）、及び、融資額

	令和5年度					
	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	4,761社	475社	378社	3,492社	250社	169社
事業年度末の融資残高	2,780億円	149億円	240億円	2,197億円	80億円	112億円

3. 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

	令和5年度	
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	3,057社	1,459億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	64.2%	52.5%

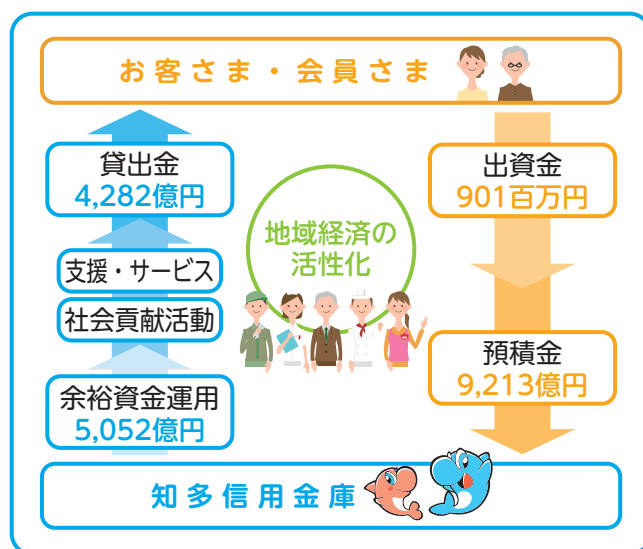
中小企業支援および地域活性化への取り組み

■ 地域経済活性化への取り組みについて

当金庫は知多半島を中心に、名古屋市を含む愛知県尾張南部および西三河の一部を主な事業地域として、地元の中小企業者や住民が会員となって互いに助け合い、互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な預積金を元に、営業地区内で資金を必要とするお客さまに支援を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めています。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、福祉、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に取り組んでいます。



令和6年3月末現在

地域の活性化に関する取組状況

・ソーシャルビジネスサポートあいち

地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を、当金庫をはじめとした地域金融機関、地方公共団体、中間支援組織等で連携して支援するためのネットワークを立ち上げ、サービスを提供しています。

地方創生に向けた取り組みへの参画

「地方版総合戦略」の策定や円滑な実施に積極的に参加することで、地域経済の発展に貢献してまいります。

◆主な取り組み

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略への参画
- ・有識者会議・研究会等への役職員派遣
(半田市・東海市・知多市・大府市・東浦町・阿久比町・武豊町・美浜町・南知多町など)

ちたクラウドファンディング

株式会社CAC・半田中央印刷株式会社・当金庫の3団体で設立した「社団ちたクラウドファンディング」は、主に知多半島に関連する幅広い分野のプロジェクトを支援しています。

	令和5年度
相談件数	43件
支援件数	17件
支援金額	2,038万円

社団ちたクラウドファンディングは現在までに下記の自治体・団体と連携協定を結んでいます。(連携順にて表記しています。)

【連携自治体】

西尾市、半田市、大府市、東浦町、常滑市、南知多町、東海市、知多市

【連携団体】

半田商工会議所、半田市観光協会、東海商工会議所、大府商工会議所、日本福祉大学、知多市観光協会